

守山区医師会だより

平成23年5月 vol.3



田中栄一 守山区医師会長挨拶



メディカルプロレスラー Dr.浅井登場

編集後記

この度、編集委員の末席に加えさせて頂いた浅井です。よろしくお願ひ致します。この医師会便りを通して守山区の医師会がより身近で親しみやすいものとなるよう出来たらと思います。今回は休日診療所30周年の記念行事が中心となりました。ページ数も増え、写真も多く掲載されました。先生方にとて親しみやすく意義深いものになっていればうれしく思います。

さて私事ですが、昨年5月のZEPP名古屋でのプロレス、そして今回の30周年のプロレスでは大勢の先生方にお世話になり、またご声援頂き本当に感謝しております。最後に母親にまで挨拶の機会を設けて頂き(これが一番受けたらしい)恐縮至極です。

30周年の後、11月30日に大津医師会に呼んで頂き、メディカルプロレスをしてきました。生憎の雨

でしたが、大津医師会の会長さんはじめ役員の先生方に観戦に来て頂きました。プロレスの中で例によって私がCPAとなり、会場からAEDをしてくれる希望者を募ったところ(ヤラセはなしで)、小学5年生の女の子が出てきてくれました。雨の中、小さな手で一生懸命私の心臓を押して蘇生し、AEDをしてくれました。恥ずかしい話ですが、私の目から涙がこぼれてくれました。いまでもその小さくて、温かい手の感触は忘れることはできません。今年もその時の温かい気持ちを胸にAEDの普及の一助となるようメディカルプロレス頑張りたいと思います。

(文責 浅井富成)

編集委員：荒川敏之 生川剛史 浅井富成

神谷雅人 横村 進 平良亮子



味岡先生の指導のもと CPA になった Dr. 浅井に AED を行うアントキの猪木

